

## わたしがみつけたもの

松尾たいこ著

仕事から神社へはよく行くが、近ごろ多いのは、御朱印帳をもった神社巡りの人と、鳥居の下でいねいに拝礼してから参道を進む若い人たちである。信仰心のうすい私など気圧おさされてしまうが、皆さんそれぞれに、神さまとの出会いを楽しんでいる。

勢神宮の遠くや近くに祀まつられている別宮、摂社、末社など全125社を4泊5日で回った、伊勢神宮オリエンテeringとでも名付けたくなる本である。それが、著者独特のタッチで描かれたパステルカラーの風景になっているのが類書にはない魅力だ。これが写真だったら、変化のなさに退屈してしまっただろう。

行ったことのある社を見つけて、ああ、ここが切り取られているのかと思い、知らない社には、ほうと嘆息。道案内をかねたスケッチと文章もあり、巻末には検索しやすい地図も付いた親切な設計である。本書を手に、式年遷宮を迎えるお伊勢さん全125社を踏破してみたくなる。本には抜かりなくチェックリストも付いているが、問題は私の体力だ。(武田ランダムハウスジャパン、1300円)